

ショートアニメ・シリーズ「FUTURE KID TAKARA」

第6話「温暖化でスポーツができない？」授業づくりアイデアシート

【第6話のストーリー】

サッカー界の3人のレジェンド小野伸二、中村憲剛、内田篤人が出演。サラとシュガーに熱中症対策をレクチャー、スポーツを続けられる未来を目指してCO₂を減らすアクションに取り組む大切さを伝えます。

【はじめに】

21世紀を生き抜くための資質・能力を育むため、子どもたちが自ら課題を発見し、他者と協働しながら解決していく力を育てられるような学び方が注目されています。本教材は、地球温暖化に対し、子どもたちが興味・関心を持ち、自分ごととして考えることができるよう構成されています。

昨今の猛暑や洪水などの気象現象に関しては、先生方もこれまで経験されなかった「暑さ指数の関係で水泳指導ができない」「暑くて子どもたちを休み時間に外で遊ばせたりできない」などの行政・学校の判断にもかかわる状況になっているかと思います。本教材をご活用いただき、先生方と児童・生徒の“協働的な学び”で未来を一緒に考えながら、関心のあるテーマでは「個別最適な学び」として、各自の探究学習等にも繋げていただくことを願っております。

【この動画と関連がある主な学習内容・学年】

		学年・内容	関連するポイント
小学校	理科	6年:人の体のつくりと働き	血液の流れを学ぶ中で、熱中症になると血液の循環調節がうまくいなくなることを学ぶことが可能です。
	社会	6年:グローバル化する世界と日本の役割	国際的なスポーツ大会(オリンピックなど)を例として挙げ、地球温暖化が進むとどの種目ができなくなるかイメージさせることが可能であり、温暖化が進むことでスポーツを通じた交流の場が無くなる可能性があることを考えます。
	保健体育	体育分野:体づくり運動・陸上運動・水泳等	運動時の体調管理・安全確保を学び、夏の授業や運動会で熱中症予防を実践します。
		保健分野:健康な生活・けがの防止等	暑さに対する体の反応や水分補給の重要性を学び、熱中症の予防や応急対応を身につけます。
中学校	理科	第1分野:エネルギーとエネルギー資源	化石燃料の環境負荷を身近に感じる例として、熱中症の増加を挙げることが可能です。
	社会	公民的分野:私たちと国際社会の諸課題	国際的なスポーツ大会(オリンピックなど)を例として挙げ、地球温暖化が進むとスポーツを通じた国際交流も出来なくなってしまうことを考えます。
	保健体育	保健分野:健康と環境	屋内外での活動による熱中症を取り上げ、体温を一定に保つ身体の適応能力には限界があることを学ぶことが可能です。
	家庭科	中学生の栄養の特徴、健康によい食習慣	各自にとって適度な運動量はどの程度か調べていく中で、炎天下での長時間の活動や過度な水分制限は危険であることに触れることも可能です。
その他		「道徳」や「総合的な学習の時間」で使用いただくことも可能です。 また、養護教諭と一緒に、授業を進めていただくことも可能です。	

【本教材の授業での使い方の例】

本教材（第6話 約6分）を活用した授業の流れの一例です。

学習内容	別のアプローチ
1. 動画を見る前に 動画を見る前に、ワークシートで、これまでに知っていることを書き出します。	先に動画を見てからまとめて書くことも可能です。
2. 動画を見る 動画を視聴します。	適宜一時停止をしながら確認することも可能です。
3. 動画を見た後に 動画を見た後、再度個人での考える時間、または複数人のグループでの話し合いの時間を設けます。必要に応じて、自身の結論を導くために他の事例などをインターネットなどでの調べ学習なども行ってください。	動画を見終わって、まず素直な感想や、印象に残ったセリフについて語り合うところから始めていただくのもいいと思います。
4. 教室内で共有する 何人か、またはいくつかのグループの代表が、根拠とともに考えをまとめて発表し、教室内で共有します。	教室内で共有した後、あらためて子どもたち一人一人に自分の考えを書いてもらうやり方もあります。

※本教材は単体で使うこともできますし、他の話と組み合わせて総合学習や探究学習に使うことも可能です。

※この流れはあくまで一例です。先生方のご指導される学校や現場の実態にあわせてご活用をお願いいたします。

【ワークシートの3問をより深めた追加の問いかけの例】

これまでの学習内容に応じて以下のような追加の問いを立てることも可能です。

★「暑さ指数」とは何か、改めて調べてみましょう。

★熱中症対策について、他にできることがあるか考えてみましょう。

★サッカーを続けられる未来のために、わたしたちにできることを考えてみましょう。

【参考資料】

子どもたち向け			
サイト名	運営	QR	URL
Jリーグ気候アクション	公益社団法人 日本プロサッカーリーグ		https://www.jleague.jp/climateaction/
熱中症予防情報サイト	環境省		https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_lp.php
スポーツと環境	公益財団法人 日本オリンピック委員会		https://www.joc.or.jp/olympism/inheritance/eco/
先生向け 環境教育関連サイト			
地球温暖化まなびBOX	全国地球温暖化防止 活動推進センター(JCCCA)		https://www.jccca.org/climate-change-education/manabi-box
環境学習STATION	環境省		https://policies.env.go.jp/policy/eco/
気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT)	国立研究開発法人 国立環境研究所		https://adaptation-platform.nies.go.jp/



FUTUREKID
TAKARA

#6 「温暖化でスポーツができない？」 ワークシート

年 組 名前

① これまでに知っていたことをまとめてみましょう

暑さや雨でスポーツができなくなった経験はありますか。自分の生活や身の回り、ニュースなどを通じて、地球温暖化について知っていることや感じていることを自由に書いてみましょう。

② 映像を見て新しく知ったことから考えてみましょう

このまま温暖化が進むと、外でスポーツができない未来がくるかもしれません。自分の好きなスポーツはどうなると思いますか。未来を想像してみましょう。

③ グループや学級みんなで考えてみましょう

今の自分の生活をふり返し、①個人としてできること ②社会の仕組みがどう変われば温暖化をくい止めることができるかを友だちと話し合い、考えたことをまとめてみましょう。

※社会の仕組み：移動手段、エネルギー（電気）、資源循環など